

# 関西聚 活動報告書

活動名： 自然学習ゾーン活動 活動日：2016.9.25（日）13：30～15：00

リーダー名：伊東 俊廣

報告者：伊東 俊廣

参加者：

スタッフ：大川、上田、山本勲、東川、神童、岩崎、伊東

参加者：5名（窪田さん親子、広島さん親子）

久宝寺：片岡さん

9月25日（日）の活動内容

- ・生き物調査：昆虫調査と草本調査
- ・カフトムシの飼育箱へ堆肥投入  
原因不明だが、カフトムシの幼虫が堆肥の上に出てきており、追加で堆肥を投入した。  
堆肥は一輪車に積んで2回入れた。
- ・C、Dゾーンの伐採木調査  
目印のテープが剥がれた木が多く、調査、確認の上番号札をガンタッカーで止めた。
- ・10月のレッツ久宝探検隊イベント用に、マテバシイを収集

活動報告・次回案内・感想など

カフトムシの飼育箱の堆肥の上に、幼虫が出てきているとの連絡で、急きょ堆肥の投入をおこなうことにしたため、活動項目が多くなりボランティア参加者とスタッフが4組に分かれ活動を行った。蒸し暑く、蚊も多い中皆さんに感謝。

伐採木の目印はほとんどテープがなくなっており、前の記録を見ながら新しく番号を貼りなおした。なお、魚谷さんから当初予定していたタフノキの伐採はなしにするとのこと。後日打合せ予定する。

カフトムシの幼虫が出てきたのは少し心配だが、幼虫は丸々と太っており、うまく卵を産んで育てているわけで、これからが楽しみだ。

ボランティアの方には、事前に活動内容をメールで連絡しているが、メールで出欠を連絡してくれる方も増えており、有難いことだ。また今日レッツ久宝探検隊に参加された方の1組（福地さん）がボランティアに登録してくれた。願わくはこれらの方の中から会を引っ張って行く方が出てきてくれれば。

次回の自然学習ゾーンの活動は、

昆虫と草本の継続調査その他を予定（詳細は別途打合せ）